

この人に懸ける わが家のホープ

このコーナーでは、毎月あみか21で行っている7カ月児のあかちゃん相談に参加したお子さんを紹介しています。

小林 たいし 泰芯 ちゃん

お父さん：賢さん
お母さん：晴香さん
住まい：港町



三倉 ゆわ ちゃん

お父さん：大英さん
お母さん：美佳さん
住まい：宮園



山本 ゆめ 結夢 ちゃん

お父さん：政樹さん
お母さん：優菜さん
住まい：山の手



三浦 はづき 葉月 ちゃん

お父さん：拓也さん
お母さん：奈津美さん
住まい：白浜



木村 ねね 優心 ちゃん

お父さん：康裕さん
お母さん：愛菜さん
住まい：若松



厚岸のヒト・モノ・コトを
広報担当が紹介します



あっけしまちなかさんぽ ～北海道派遣職員 河原さんとさんぽ編～



初めて厚岸町に訪れたとき、「ライトアップされた厚岸大橋がきれいだなと思ったのが第一印象です」と話します。

オンライン交流会の様子。企画調整と司会を務めました。



北海道からの派遣職員として、令和2年4月から厚岸町役場に勤務した河原さん。総合政策課政策調整係に配属され、主に、町の計画に関することや北海道日本ハムファイターズ『北海道179市町村応援大使』の事業を担当。2年間の厚岸町での仕事や生活などについて、散歩しながらお話をしました。

この2年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、楽しみにしていた牡蠣まつりや夏まつりなども中止に。「仕事面でも、ファイターズに関連したツアーなども中止となり、町民や役場職員との交流の機会が少なくなってしまったことが残念でした」と話す。プライベートでは、町内飲食店を食べ歩いたり、毎月カキを買い、その月のカキの味を楽しんだ。「季節によってカキの味が違うと聞いたので。厚岸のカキは最高です!」と話し、この2年間で厚岸町の食を目いっぱい楽しんだのが思い出とのこと。

4月からは北海道庁に勤務しますが、「牡蠣まつりが開催されれば、厚岸町に来て、みんなで厚岸町の海産物を楽しみたいです」と名残惜しそうでした。

(今月号のさんぽ担当/濱)